

能呂志嶋 紫菜生へり。
能呂志嶋は唯浦海岸にある天狗島のこと。現在は陸続きで、岩肌には海難救助の犠牲となった青年を記念する「義勇」の二文字が記されている。



28 鎌間濱 長さ一百歩あり。
平田市釜浦にあたり、広さは一七八メートルになる。



29 許豆崎 長さ二里二百歩、長さ一里あり。周りに嵯峨し上に松・菜・芋あり。



35 宇禮保浦 長さ七十八歩あり。船二十許泊つべし。
現在の宇竜浦。長さは一三九メートルにあたる。船が二〇艘停泊できたとあり、今でも良港。



山崎は、加藤説で宇竜湾にある蓬萊島を指す。同じ島のことだから、今で言う宇竜湾の目前にせまる権現島のことである。高さ一六メートル。周囲九八〇メートルで、弁天島とも言う。子負嶋は宇竜湾西北方にある岩島と思われ、どの島のことかは不明。



大崎濱 長さ一百五十歩あり。
日御崎灯台の東北にある御坐の浜を指す。長さは一六七メートル。

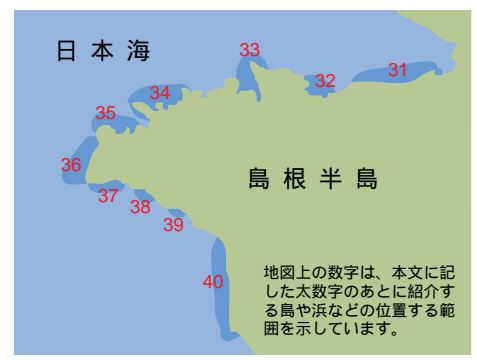
平田市の十六島の半島にあたると思われ、十六島鼻と呼ばれている。長さ四二五メートル、幅五三三メートルとある。記述にはないが、昔は今も「十六島海苔」と呼ばれ、この地方の特産。

30 許豆濱 長さ一百歩あり。出雲と備前と二郡の境なり。

平田の市小津浜で、長さは一七八メートル。この浜の西辺を流れる布勢川が、備前と出雲郡の境だった。許豆嶋 紫菜生へり。平田市小津の海岸にある、竹島を指す。



出雲郡



31 宮松崎 樞紐と出雲との郡の境にあり。



32 御前濱 長さ二百二十歩あり。百姓の家あり。御殿嶋 海藻生へり。
御前濱は日御崎神社の前の浜で、長さは二四四メートル。御殿嶋はウミネコの繁殖地で、現在の経島。



平田市河下湾岸の小津と和田との間に突き出ている小さい岬のこと。意保美濱は、平田市近江川の河口にあたる海岸。長さは一、二八三メートルとある。気多嶋は、近江川河口から西方へ二キロメートルほどの海岸にある岩島。



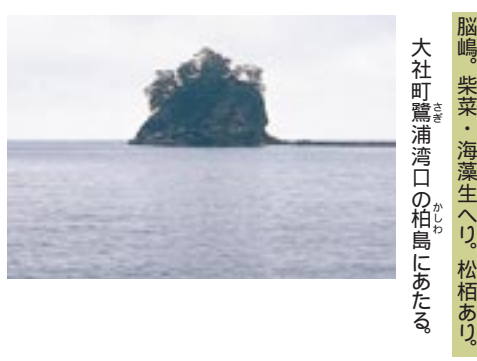
32 井呑濱 長さ四十二歩あり。
現在の平田市猪目浦で、長さは七五メートル。この浜の西方に猪目洞窟（詳しくは三〇ページを参照）がある。



宇太保濱 長さ三十五歩あり。
大社町の鶴峰浦で、長さは六二メートル。



33 大前嶋 高さ一丈、周りに二百五十歩あり。海藻生へり。
鶴峰浦と鷺浦との間に突出した半島の先端にある鶴島にあたる。高さ三メートル。周囲四四五メートルと記されているが、今の鶴島は高さが五三メートルある。



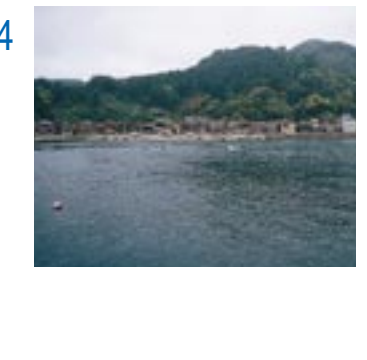
鷺濱 長さ一百歩あり。
現在の大社町鷺浦で、長さは三五六メートル。



38 意能保濱 長さ一十八歩あり。栗嶋 海藻生へり。黒嶋 海藻生へり。
意能保濱は日御崎南方の黒田浜で、長さ三三三メートル。栗嶋は黒田浜東方の赤島、黒嶋は大社町追田浜西方の磯島にあたる。



37 怪聞崎 長さ三十歩、長さ三十二歩あり。松あり。
日御崎の西南の突端の追石鼻にあたり、長さ五三三メートル、幅五七メートルとある。



34 黒嶋 海藻生へり。米結濱 長さ二十歩あり。
黒嶋は鷺浦と宇竜浦の間にある現在の足毛馬島。米結濱は大社町宇竜浦の東北一キロのところにあり、長さは三六メートル。爾比崎は宇竜浦の東北に細く突き出した桁掛半島にあたり、長さ六〇六メートル、幅三六メートルとある。



39 二俣濱 長さ九八歩あり。
現在の二俣浜と同じ。長さ一七五メートル。



40 門石嶋 高さ五丈、周りに四十二歩あり。鷺の栖あり。
現在は稲佐浜の陸地となつている閑島と思われるが、海岸近くの弁天島とも考えられる。高さ一五メートル。周囲は七五メートルとある。



大社町西南の神戸川右岸、いわゆる園の長浜の北方にあたる（二ページ参照）長さ一・七八二キロ、幅二二四メートルとある。